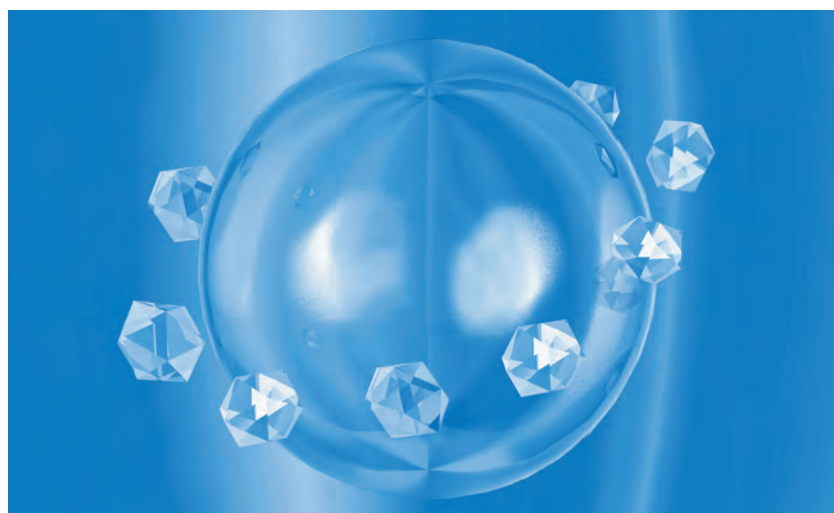


水ガラス系無機溶液型・薬液注入用土質安定剤

SILICA SHOT



富士化学株式会社

<http://www.fuji-chemical.com>

◆はじめに

当社は昭和7年の創業以来、わが国有数の珪酸ソーダメーカーとして、常に顧客ニーズにお応えしてまいりました。

「シリカショット」は、主剤である珪酸ソーダ（水ガラス）を熟知した弊社が長年の研究のもと開発した水ガラス系無機溶液型・薬液注入用土質安定剤です。

◆シリカショットの特徴

- ・主剤（特殊水ガラス）と硬化剤のセットで開発したため、品質・性能等のトータルバランスが優れています。
- ・「シリカショットS」は瞬結型グラウト剤で優れたパッカー効果を発揮します。
- ・「シリカショットM」は緩結型グラウト剤で低粘性で浸透性に優れています。
- ・無機系の為、現場での管理はpHのみで行えます。
- ・機械類の腐食はほとんどありません。

◆シリカショットの用途

- ・上下水道、トンネル、地下鉄などの工事における地盤安定化及び止水。

◆シリカショットの性状

材 料 名	外 観	比 重	臭気	pH	荷 姿
シリカショット主剤	粘調な液体	1.31~1.33	なし	12	ドラム缶・コンテナ・ローリー
シリカショットS	白色粉末	2.1~2.2	なし	-	20kg入りポリエチレン袋
シリカショットM	白色粉末	2.1~2.2	なし	-	10kg入りポリエチレン袋

◆シリカショットの標準配合（400%配合）及び性能

		瞬結配合	緩結配合
A 液	シリカショット主剤	80%	80%
	水	残	残
	計	200%	200%
B 液	シリカショットS	20kg	-
	シリカショットM	-	10kg
	水	残	残
	計	200%	200%
A + B		400%	400%

ゲルタイム（20℃）*注		5~15秒	2~6分
サンドゲル	一軸圧縮強度（N/mm ² ）	0.5~0.6	0.3~0.4
ゲル化一日後	透水係数（cm/s）	3×10 ⁻⁷	5×10 ⁻⁶

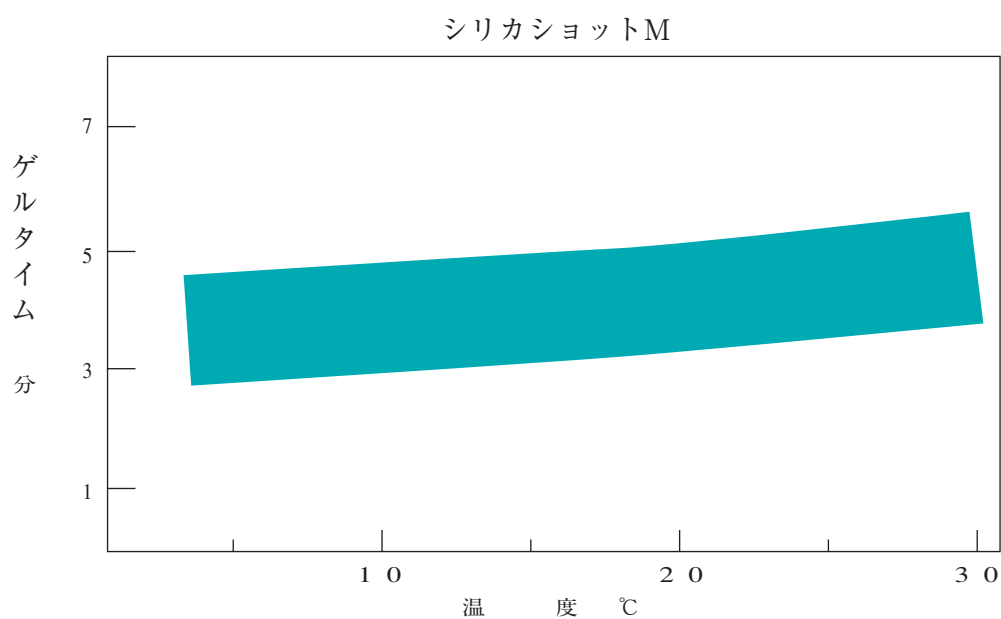
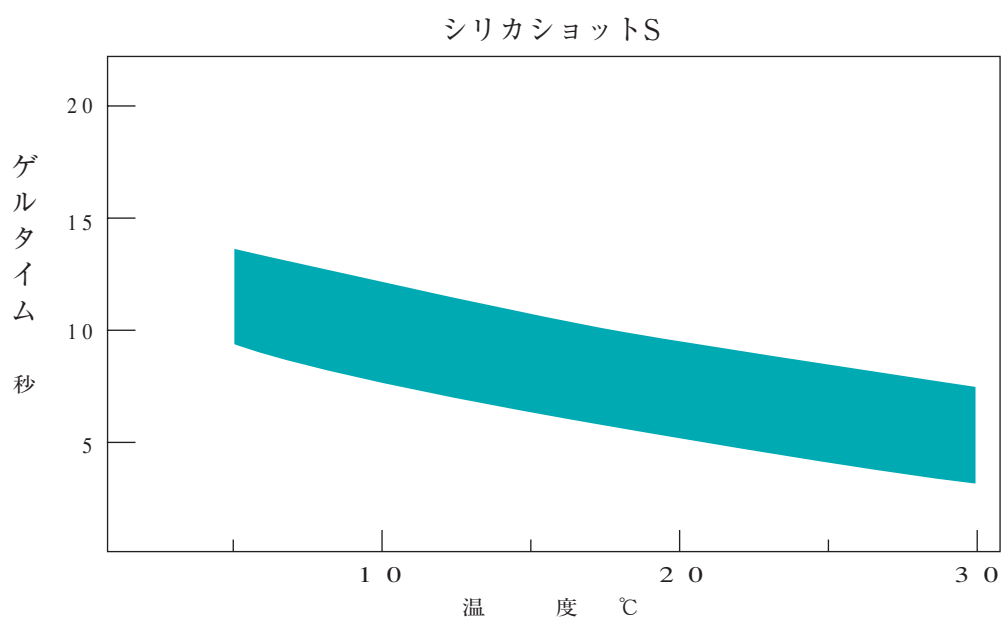
*注：使用水等により若干の差異は有ります。

◆シリカショットの調合手順

A液：シリカショット主剤 80%に水を加え、計 200%に調整した後、十分に攪拌混合してください。

B液：100%程度の水を攪拌しながらシリカショットSもしくはMを一袋投入し、水を加え計 200%に調整し、未溶解分が無くなるまで十分に攪拌してください。

◆シリカショットの温度とゲルタイムの関係



本データは、水道水使用時の室内試験でのデータです。使用水や注入条件により若干の差異が生じます。

◆安全上のご注意

シリカショット主剤

取り扱い上の注意

- ・アルカリ性のため、取り扱う場合は、眼や皮膚に直接触れないように保護具を必ず着用してください。

応急処置

- ・目に入った場合は、流水で最低15分以上洗眼し、直ちに眼科医の手当を受けて下さい。
- ・皮膚に付着した場合は、直ちに水で十分に洗い流し、異常が有れば医師の診断を受けて下さい。
- ・飲み込んだ場合には、水でよく口の中を洗浄し、多量の水を飲ませて出来るだけ速やかに医師の手当を受けて下さい。

保管上の注意

- ・空容器や残液を直接廃棄しないで下さい。
- ・使用後は容器の栓やバルブを必ず締めて下さい。

シリカショットS・M

取り扱い上の注意

- ・取り扱う場合は、眼や皮膚に直接触れないように保護具を必ず着用してください。
- ・取り扱い後は、手洗い、うがい、洗顔を十分行って下さい。
- ・指定した材料以外と混合しないで下さい。強酸と反応すると炭酸ガスが発生し液が飛び散る恐れがあります。

応急処置

- ・眼に入った場合は、流水で最低15分以上洗眼し、直ちに眼科医の手当を受けて下さい。
- ・皮膚に付着した場合は、直ちに水で十分に洗い流し、痛みや異常が有れば医師の診断を受けて下さい。
- ・飲み込んだ場合には、水でよく口の中を洗浄をする。多量の水を飲ませて出来るだけ速やかに医師の手当を受けて下さい。

保管上の注意

- ・高温、多湿とならない場所に水ぬれのないように保管して下さい。
- ・硬化剤の袋は中身を使い切ってから廃棄して下さい。

富士化学株式会社

本社 〒534-0024 大阪市都島区東野田町3-2-33 tel. 06(6358)0185
東京工場 〒273-0017 千葉県船橋市西浦3-4-3 tel. 047(435)2151
名古屋工場 〒486-0901 愛知県春日井市牛山町字下荒井973 tel. 0568(31)1675
大阪工場 〒573-0003 大阪府枚方市出屋敷西町1-35-1 tel. 072(848)1331
九州工場 〒800-0115 北九州市門司区新門司3-53-1 tel. 093(481)3370

関連会社 富士珪曹株式会社 三ツ輪化学工業株式会社